第46回 東日本ショートトラック スピードスケート選手権大会

2026年11月7日・8日
小瀬スポーツ公園アイスアリーナ



JSF
JAPAN
SKATING
FEDERATION

主催：公益財団法人日本スケート連盟
主管：山梨県スケート連盟
後援：公益財団法人山梨県スポーツ協会

ごあいさつ



公益財団法人日本スケート連盟
会長　橋本　聖子

第46回東日本ショートトラックスピードスケート選手権大会を小瀬スポーツ公園アイスアリーナにて開催できますことを、誠にうれしく思います。

本年2月に開催されたミラノ・コルティナ冬季オリンピックは記憶に新しく、フィギュアスケートにおけるペア金メダル（三浦璃来・木原龍一組）をはじめ、男女シングル・団体での快挙、スピードスケートでの髙木美帆選手及び女子チームパシュートの銅メダル獲得など、輝かしい成果が打ち立てられました。さらにショートトラック競技においても、女子3000mリレーで6位入賞、男子5000mリレーで7位入賞を果たしました。これら世界の大舞台で活躍する選手の姿は、日頃より熱意をもって鍛錬に励む全国のスケート選手たちにとって大きな目標であり、大きな励みになることと思います。日本スケート連盟としましても、選手強化と環境整備に引き続き全力で取り組むとともに、ショートトラック競技の更なる飛躍・発展に努めてまいる所存です。

本大会は、東日本地区のトップレベルの選手が一堂に会し、日頃の努力の成果を競い合う伝統ある大会です。同時に、国内最高峰の「全日本ショートトラックスピードスケート選手権大会」につながる「全日本選抜ショートトラックスピードスケート選手権大会」の参加資格枠をかけた、重要な選考競技会でもあります。参加される選手の皆さまには、東日本地区の代表としての誇りを胸に、日頃の厳しい練習の成果を存分に発揮され、悔いのない最高のレースをされることを大いに期待しております。

結びに、大会の開催にあたり多大なるご尽力を賜りました公益財団法人山梨県スポーツ協会、山梨県スケート連盟をはじめとする関係の皆さまに深く感謝申し上げ、ご挨拶といたします。



山梨県スケート連盟
会長　堀内　光一郎

「第46回東日本ショートトラックスピードスケート選手権大会」が、ここ山梨県甲府市の小瀬スポーツ公園アイスアリーナにおいて盛大に開催されますことを、心よりお喜び申し上げます。また、東日本各地からお越しいただいた選手、役員、そして関係者の皆様を大いなる歓迎の意をもってお迎えいたします。

本大会は、国内最高峰の戦いである「全日本選抜ショートトラックスピードスケート選手権大会」への出場権をかけた極めて重要な選考会です。会場である小瀬スポーツ公園アイスアリーナは、2001年や2005年の冬季国体をはじめ、数々の主要な競技会を開催してきた伝統と実績のあるリンクです。この素晴らしい舞台において、次世代のトップアスリートを目指す皆様が氷上で火花を散らす熱戦を繰り広げることは、本県のスポーツ振興にとっても大きな喜びです。皆様がこれまで積み重ねてこられた厳しい練習の成果が、遺憾なく最大限に発揮されますことを切に願っています。

また、選手の皆様におかれましては、氷上の熱い戦いを通じて、同じ志を持つ多くの仲間との絆を深め、互いに高め合いながら、いつまでも心に残る大会にしていただきたいと思います。

結びに、本大会の開催にあたり、多大なるご指導とご支援を賜りました公益財団法人日本スケート連盟をはじめ、関係各位に深甚なる敬意を表します。あわせて、運営にご尽力いただきました大会関係者の皆様、ならびに参加都道県スケート連盟の皆様に心より感謝申し上げます。本大会が安全で実り多きものとなり、選手の皆様が素晴らしい成果を上げられますことを祈念いたしまして、歓迎の挨拶といたします。

大会役員

大会会長	橋本　聖子		
大会副会長	齋木　尚子	寺尾　悟	
	風谷　英隆	堀内光一郎	
大会委員	榊　　稔	野崎　千春	関根　千春
	阿部由起子	山下　徹也	柳下　和慶
	竹内　洋輔	谷本　歩実	濱谷　公宏
	大日方邦子	三宮恵利子	宮原　知子
	本田　武史	千葉　浩次	村山　通久
	堀内　　進	森山　秀実	久野千嘉子
	細川　信子	西　京子	小宮山敏恵
	岩田　大昌	小佐野若葉	川上　隆史
	杉浦　和郎	高村　高夫	清水　勝
	梶原　斉		
競技委員長	榊　　稔		
競技副委員長	菊池由喜男	足立　利通	

大会実行委員

実行委員長	石川　博之		
実行委員	石川　典央	川上　隆史	堀内　　進
	加藤　一之	古屋　丈夫	鷹左右　誠
	小笠原　真	黒澤　麻衣	

競技役員

イベントコーディネーター	菊池由喜男			
レフェリー	石川　典央			
A.レフェリー	村崎　匡利	岩下　清人		
A.レフェリービデオ	山名　孝一			
スターター	鏑木　文夫	小山　海		
コンペティションコーディネーター	大橋　規亨	加藤　恵理		
Cヒートボックススチュワード	細岡　明寿			
ヒートボックススチュワード	大石　富次	佐藤　堤	羽田　浩治	
P.F.ジャッジ	鷹左右　誠	滝口　秀人		
C.F.ラインジャッジ	斎藤　篤			
F.ラインジャッジ	梶原　斉	石川　博之	田丸　敬一	
C.タイムキーパー	境田　嵩			
タイムキーパー	花輪　孝徳	新海　和哉	田丸　淳一	小佐野 俊之
E.タイムキーパー	川崎　努	堀内　進		
ラップスコアラー	本間　弘美			
ラップレコーダー	椎名　邦仁			
アナウンサー	永岡　英之	牧島　祐実		
ビデオ	クロステック	クロステック	クロステック	
記録長	三澤　聡			
記録員	小山　季枝	小山紗百合	雨宮　梓	古屋　丈夫
トラックスチュワード	北原　雅	北原　伊吹	塩川　和音	黒澤　麻衣
	島根　隆司	小口　絵理	小松　遼南	阿部　翔太
総務	川上　隆史	小佐野若葉	加藤　一之	古屋　丈夫
救護ドクター	小林　陽介	三澤　寛子		
バッジテスト委員	雨宮　梓			
トラック測定員	菊池由喜男	石川　典央	滝口　秀人	岩下　清人
整氷員	小瀬アイスアリーナ職員			

要　項

第４６回東日本ショートトラックスピードスケート選手権大会

1. 主催　　公益財団法人日本スケート連盟（以下、「本連盟」という。）

2. 後援　　公益財団法人山梨県スポーツ協会

3. 主管　　山梨県スケート連盟

4. 会場　　小瀬スポーツ公園アイスアリーナ
山梨県甲府市小瀬町840番地　TEL：055-243-3114
※競技会場には、本競技会に関する問い合わせを一切しないこと。

5. 競技距離　女子 500m 1000m 1500m
男子 500m 1000m 1500m

6. 日程　　2026年11月6日(金)
代表者会議　19:00～ 小瀬スポーツ公園アイスアリーナ 会議室
2026年11月7日(土)
競技開始　12:00 女子1500m 男子1500m 予選・準々決勝
女子　500m 男子 500m 予備予選・予選
女子1500m 男子1500m 準決勝・決勝
女子　500m 男子 500m 準々決勝・準決勝・決勝
2026年11月8日(日)
競技開始　9:00 女子1000m 男子1000m
閉会式　　14：00（予定）

7. 競技方法
(1) 国際スケート連盟（以下、「ISU」という。）スポーツルール及び本連盟規則、並びに本大会要項による3距離の総合得点競技とする。
(2) トラックは標準ショートトラックとする。
(3) 各距離ともエリミネーション方式とする。各ラウンドの抽選とシード順は、ISUスポーツルール第291条8項g)及び第293条を適用する。
(4) シーディングリストの編成
ア) 各距離とも最初のラウンドはエントリーされた者を前年度の当該距離のシニア距離別ランキング（以下、「ランキング」という。）に従って順位づける。
イ) ランキングのない者は、同一バッジテスト級（2026 年10月 10 日現在の本連盟認定済みの級）で抽選して、ア）に続く。
(5) 各距離とも決勝レースは決勝A及び決勝Bとする。
(6) 各距離の順位はISUスポーツルール第297条1項及び2項に従って決定する。
(7) 最終順位はISUスポーツルール第297条1項、2項、及び3項に従って決定する。

8．表彰

⑴ 総合得点の1位から3位までの者に賞状及びメダルを、4位から6位までの者に賞状を授与する。

⑵ 各距離の1位から3位までの者に賞状を授与する。

9．参加資格

本年度の本連盟登録競技者であって次の各号いずれかに該当する者。ただし、2026/27ISU ショートトラックワールドツアー第1戦から第2戦及び第3戦から第5戦のいずれか、または両シリーズ、並びに、2026/27 ジュニアワールドカップショートトラック第1戦へ派遣された者を除く。

⑴ 北海道、青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県、茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、山梨県、長野県、新潟県又は静岡県に所属する中学生以上の者であって、 本連盟バッジテスト（ショートトラック）女子C級、男子B級以上（2026年10月10日現在の本連盟認定済みの級）を有する者。この場合、参加申込時にバッジテスト級の有効期限が満了している者の参加は認められない。

⑵ 本連盟スピード部委員会が特に認めた者。

10．参加申込

⑴ 参加資格を有する者にあってはJSFマイページ（ https://www.skatingjapan.jp/mypage/ ）の競技会参加申込サイト（以下、「申込サイト」という。）で申込むこと。

ア） 参加申込に際しては参加申込者のメールアドレスを入力し、参加申込完了直後に申込サイトから自動送付される参加申込受理の通知（以下、「受理通知」という。）を受け取ること。この場合、受理通知は参加申込にかかる疑義が生じた際確認するため代表者会議が終了するまで保存しておくこと。

イ） 参加申込にかかる疑義で受理通知が確認できない場合は、参加申込締切時の参加申込状況により以後の処理を行うものとする。

ウ） 参加申込締切前に参加申込の内容修正又は取り消しを行う場合は申込サイトで行うこと。この場合、 前記 (1) ア)同様に受理通知を受け取ること。（申込サイトへのログインは、参加申込締切日の正午までとする。）

エ） 参加申込締切後に参加を取り消す者は大会事務局へ必ず棄権届出書（本連盟ウェブサイトからダウンロードすること）を提出すること。

オ） 大会事務局

第46回東日本ショートトラックスピードスケート選手権大会事務局
〒400-0053　山梨県甲府市大里町1829-3　石川典央 宛
携帯電話 090-8810-3282　E-mail nori8464@yahoo.co.jp

本連盟事務局

公益財団法人日本スケート連盟
〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘町4-2 JAPAN SPORT OLYMPIC SQUARE
TEL：03-5843-0415　Fax: 03-5843-0416　E-mail：jsf@skatingjapan.or.jp

カ） 参加申込状況は参加申込締切後に本連盟ウェブサイトに公開する。

⑵ 参加申込料は参加申込者名の銀行振込みで支払う（銀行振込に限る）ものとし、振込手数料は申込者の負担とする。ただし、複数の申込者の参加申込料を一括して納める場合は参加申込料振込明細書（本連盟ウェブサイトからダウンロードすること）を大会事務局へ送付すること。

ア） 参加申込料 1名につき 10,000 円

イ） 振込先

金融機関名：山梨中央銀行 南支店（店番253）
口座番号：普通 725439
名義：山梨県スケート連盟ST事務局

ウ） 参加申込料は、参加申込締切日の2026年10月14日（水）までに振り込むこと。

エ）参加申込締切後はいかなる場合も納められた参加申込料は返還しない。ただし、次に掲げる者はこの限りではない。

①他の競技会の成績によって日本代表となったことにより本競技会に参加できなくなった者

②本連盟が特に認めた者

オ)前記(2)エ)ただし書きに該当する者の支払われた参加申込料は銀行振込により返還するものとする。この場合、振込手数料は主催者の負担とする。

(3) 申込締切　2026年10月14日（水）正午　※受付開始 2026年9月17日（木）

(4) 参加申込にかかる添付書類

中学生にあっては、申込サイトから出力した参加申込書(副)の親権者署名欄に親権者が自署した参加承諾書の原本を代表者会議までに大会事務局へ提出すること。

(5) 参加申込が遅延した者（申込締切までに参加申込料が納入されていない者を含む。）又は参加申込書が不完全な者は本競技会への参加を認めない。

(6) 参加申込にかかる個人情報は、個人情報の保護に関する法律・関連法令を遵守し競技運営以外の目的には使用しない。

11．宿泊

各自で手配すること。

12．その他

(1) 本競技会中（6．の全日程中）の事故等については応急処置のみとし責任は負わない。

(2) 参加者はスポーツ傷害保険等に必ず加入していること。

(3) 安全装具については以下の通りとする。

ア）全身カットレジスタンススーツの着用を推奨する。

イ）カットレジスタンススーツを着用していない者は、ネックプロテクションを必ず装着すること。

ウ）耐切創性の手袋又はミットを着用。これについては白色を推奨する。

エ）防護メガネの着用を推奨する。

(4) ブレードチェックは、11月6日（金）17:00からヒートボックス前で行う。

※やむを得ない事情がある場合を除き同日中に済ませること。

(5) 本競技会への参加に際しては、バッジテスト級認定証を携行すること。

(6) 有料練習は次のとおりとする。

ア) 日程は、本連盟ウェブサイトに掲載する。（後日）

イ) 滑走料1名につき 1,000 円／回

(7) 本競技会の総合成績に基づき、本年度の全日本選抜ショートトラックスピードスケート選手権大会の参加有資格者を決定する。（女子24名、男子30名。）

（8）本競技会は、日本アンチ・ドーピング規程が適用される。

競技順序

第1日目（11月7日）

競技開始　12:00

1.	選手権女子1500m準々決勝	5組	各組1位・2位・3位+3名
	＜ 整 氷 ＞		
2.	選手権男子1500m準々決勝	7組	各組1位・2位+7名
	＜ 整 氷 ＞		
3.	選手権女子500m予選	6組	各組1位・2位+4名
	＜ 整 氷 ＞		
4.	選手権男子500m予選	9組	各組1位・2位+2名
	＜ 全面整氷 ＞	休 憩	
5.	選手権女子1500m準決勝	3組	A決勝　各組1位・2位+1名 B決勝　各組3位・4位+1名
6.	選手権男子1500m準決勝	3組	A決勝　各組1位・2位+1名 B決勝　各組3位・4位+1名
	＜ 整 氷 ＞		
7.	選手権女子1500m　B・A決勝	2組	
8.	選手権男子1500m　B・A決勝	2組	
	＜ 整 氷 ＞		
9.	選手権女子500m準々決勝	4組	各組1位・2位+2名
10.	選手権男子500m準々決勝	4組	各組1位・2位+2名
	＜ 整 氷 ＞		
11.	選手権女子500m準決勝	2組	A決勝　各組1位・2位+1名 B決勝　各組3位・4位+1名
12.	選手権男子500m準決勝	2組	A決勝　各組1位・2位+1名 B決勝　各組3位・4位+1名
	＜ 整 氷 ＞		
13.	選手権女子500m　B・A決勝	2組	
14.	選手権男子500m　B・A決勝	2組	

第2日目（１１月8日）

競技開始　９：００

１５．選手権女子１０００m予選	６組	各組１位・２位＋４名
＜　整　氷　＞		
１６．選手権男子１０００m予選	９組	各組１位・２位＋２名
＜　全 面 整 氷　＞	休　憩	
１７．選手権女子１０００m準々決勝	４組	各組１位・２位＋２名
１８．選手権男子１０００m準々決勝	４組	各組１位・２位＋２名
＜　整　氷　＞		
１９．選手権女子１０００m準決勝	２組	Ａ決勝　各組１位・２位＋１名 Ｂ決勝　各組３位・４位＋１名
２０．選手権男子１０００m準決勝	２組	Ａ決勝　各組１位・２位＋１名 Ｂ決勝　各組３位・４位＋１名
＜　整　氷　＞		
２１．選手権女子１０００m　Ｂ・Ａ決勝	２組	
２２．選手権男子１０００m　Ｂ・Ａ決勝	２組	

-MEMO-

参加選手一覧

【女子】

ゼッケン	氏　　名	所　　属
1	濱田　ひまり	Red Oval Sapporo
2	島田　あさ陽	Red Oval Sapporo
3	金井　天音	東北高校
4	鈴木　一華	水戸SSC
5	松本　芽唯	佐和高校
6	椚瀬　あかり	高崎健大
7	山口　楠生	高崎健大
8	清水　　凜	稲門スケートクラブ
9	吉澤　　葵	早稲田大学
10	橋本　　晴	サテライトSC
11	宮下　葵琉	サテライトSC
12	菊池　萌水	ＫＨネオケム株式会社
13	石井　更紗	相模原SSC
14	古川　　碧	相模原SSC
15	河合　芽生	相模原SSC
16	西岡　美咲	神奈川大学
17	桐生　　希	神奈川大学
18	白岩　千実	山梨学院大学
19	矢﨑　結美子	山梨学院大学
20	宮下　心夢	山梨学院大学
21	小林　明日風	山梨学院高校
22	小池　莉乃	Ｍエイトクラブ
23	吉澤　心美	帝産クラブ
24	吉澤　　舞	地球環境高校
25	鮎澤　　粋	Sankyo
26	牛山　夕愛	Sankyo
27	牛山　華菜	Sankyo

【男子】

ゼッケン	氏　　名	所　　属
41	島田　創史	Red Oval Sapporo
42	毛利　信太郎	八戸市協会
43	木村　尚貴	デポルターレ八戸SC
44	加藤　絢真	横内中学校
45	金子　直樹	岩手県連
46	田中　達也	東北高校
47	佐々木　陽介	東北高校
48	田中　成也	イズミテクノ東北SC
49	島村　優太	法政大学
50	榛村　　慧	慶應義塾大学
51	許　　嘉升	慶應義塾大学
52	小田　琥太郎	早稲田大学
53	今井　幹大	サテライトSC
54	田上　晴士	サテライトSC
55	奥野　藍央	サテライトSC
56	一木　碧月	相模原SSC
57	津堅　光祐	相模原SSC
58	和田　優剛	相模原SSC
59	境田　　稜	相模原SSC
60	和田　晟廉	相模原SSC
61	河口　　真	相模原SSC
62	芝崎　辰巳	相模原SSC
63	佐藤　圭悟	相模原SSC
64	播磨　亮汰	神奈川大学
65	地主　埜皇	神奈川大学
66	鈴木　孝嘉	神奈川大学
67	山中　　壇	神奈川大学
68	江平　昂太	神奈川大学
69	堀内　　大	神奈川大学
70	並木　碧飛	山梨学院大学
71	阿部　瀧獅	山梨学院大学
72	矢﨑　雅登	山梨学院高校
73	中澤　奏仁	山梨学院高校
74	小林　大師	山梨学院高校
75	岸　　寛生	山梨学院高校
76	神長　　輝	小海高校
77	山中　　頼	川上中学校
78	吉澤　　忍	南牧中学校
79	油井　凪音	南牧中学校
80	小池　亜門	Sankyo
81	内山　聡一郎	上越SSC

ショートトラック日本記録

【女子】

種目	記録	氏名	所属	大会名	会場	期日
500m	42.829	菊池　純礼	富士急行	オリンピック	中国・北京	2022.02.05
1000m	1:27.785	清水 小百合	中京大学	ワールドカップ	カナダ・カルガリー	2012.10.19
1500m	2:18.526	山名　里奈	滋賀県スポーツ協会	ワールドツアー	カナダ・モントリオール	2024.11.03

【男子】

種目	記録	氏名	所属	大会名	会場	期日
500m	39.898	宮田　将吾	日本通運	距離別選手権	長野県・南牧村	2026.10.03
1000m	1:23.179	重弘　喜一	神奈川大学	ワールドカップ	アメリカ・ソルトレイクシティー	2019.11.01
1500m	2:09.240	吉永　一貴	名経大市邨	ワールドカップ	アメリカ・ソルトレイクシティー	2016.11.13

ショートトラック日本ジュニア記録

【女子】

種目	記録	氏名	所属	大会名	会場	期日
500m	43.509	関口　綾野	小海高校	世界ジュニア選手権	カナダ・カルガリー	2026.02.01
1000m	1:28.758	関口　綾野	小海高校	世界ジュニア選手権	カナダ・カルガリー	2025.02.28
1500m	2:19.569	関口　綾野	南牧中学校	全日本選手権	長野県・南牧村	2024.01.07

【男子】

種目	記録	氏名	所属	大会名	会場	期日
500m	40.29	佐々木 泰雅	小海高校	世界ジュニア選手権	アメリカ・ソルトレイクシティー	2026.01.29
1000m	1:22.390	佐々木 泰雅	小海高校	世界ジュニア選手権	アメリカ・ソルトレイクシティー	2026.01.30
1500m	2:09.240	吉永　一貴	名経大市邨	ワールドカップ	アメリカ・ソルトレイクシティー	2016.11.13

東日本大会記録

【女子】

種目	記録	氏名	所属	大会名	会場	期日
500m	44.769	黒川　輝衣	ヨコハマタイヤジャパン	第41回	長野県・南牧村	2021.11.6
1000m	1:31.984	山名　里奈	山梨学院大学	第41回	長野県・南牧村	2021.11.7
1500m	2:23.859	齋藤　仁美	神奈川大学	第32回	群馬県・前橋市	2012.11.3

【男子】

種目	記録	氏名	所属	大会名	会場	期日
500m	41.544	岩佐　　暖	きらぼし銀行	第41回	長野県・南牧村	2021.11.6
1000m	1:26.131	重弘　喜一	共立メンテナンス	第43回	長野県・南牧村	2023.11.11
1500m	2:14.908	河合　健朗	栃木県スポーツ協会	第40回	長野県・南牧村	2020.10.31



JSF
JAPAN
SKATING
FEDERATION